

計画部会の活動状況について

1. 令和4年度の活動実績

時 期	回 数
令和4年4月～令和5年3月	7回

2. 審議内容

審議内容	件数	案件名
都市再生特別地区	延べ10件	宮益坂地区 六本木五丁目西地 田町駅西口駅前地区 京橋三丁目東地区 八重洲二丁目中地区 新宿駅西口地区 日本橋室町一丁目地区 日本橋一丁目東地区
皇居周辺地域の景観誘導区域における建築物のデザイン評価	4件	九段南一丁目地区 千代田区一番町計画 番町再開発計画 内幸町地区
その他	1件	八重洲二丁目北地区屋外広告物設置計画書

3. 大規模プロジェクトにおける主な部会意見

① 宮益坂地区

- ・渋谷駅街区周辺の建物群のうち、明治通りから明確に視認できるため、高層部については、夜間景観も含め、各方面からの見え方を十分に検討するとともに、街並みに対する視点場となるインナーバルコニーなどのデザインを検討されたい。
- ・歩行者ネットワークについては、大山街道上空通路を整備する意義を踏まえ、アーバン・コアと一体となった立体的ネットワーク形成や産業育成施設や多目的ホールなどとのつながりを意識し、視認性に配慮した平面計画、動線計画の検討を進められたい。



(内閣府 HP より)

② 六本木五丁目西地区

- ・高低差のある広大な敷地を一体的に開発するプロジェクトとして、街区全体の調和や街並みの連続性などを意識して、地域全体の魅力を高める観点で当地区に相応しいデザインの方向性を検討されたい。
- ・芋洗坂沿いについては、アイレベルからの屋上庭園の見え方等を意識して、沿道の賑わいを誘導するとともに、低層部の壁面が長大とならないよう、さらに圧迫感の軽減を図ったデザインを検討されたい。



(内閣府 HP より)

③ 田町駅西口駅前地区

- ・周辺市街地との連携や街並みの連続性などを意識するとともに、公共交通の利用時・乗継時の利便性の向上を図り、地域全体の魅力を高める観点で、当地区に相応しいデザインの方向性を検討されたい。
- ・隣棟間隔が現状より狭くなることから、広がりのある駅入り口としての表情を検討するとともに、1・2階のコーナー部については特段に配慮したうえで、空間をデザインされたい。



(内閣府 HP より)

4. 審議終了案件について

- ① 日本橋一丁目中地区（都市再生特別地区）
- ② 新宿駅西口地区（都市再生特別地区）